

平成14年8月教育長記者会見資料

資料提供

| 事 項 | 内 容 | 備 考 |
|-------------------|---|--|
| 茨城県つくば美術館の企画展について | <p>茨城県つくば美術館（つくば市吾妻2 - 8 0298 - 56 - 3711）</p> <p>1 展覧会名 「安井賞40年の軌跡展」</p> <p>2 内容とみどころ 安井賞は、画家・安井曾太郎の画業を顕彰するとともに、現代美術の振興に寄与する目的で設置されました。その実施に当たっては、一般から公募する方法ではなく、美術団体や美術評論家などから推薦された「具象的傾向」の作品を選考することで展覧会を構成し、その中から受賞作品を選定する方法を取ってきました。このための展覧会がいわゆる「安井賞展」であり、1957(昭和32)年から1997(平成9)年までわが国20世紀後半の美術界に様々な話題を投げかけながら国立近代美術館、西武美術館などで実施されてきました。 「安井賞展」は、美術作家や批評家のみならず、広く一般の美術愛好家・鑑賞者の関心を集め、日本近代美術史に一つの重要な歴史的意義を刻み、第1回から第40回までの安井賞受賞作品は、それぞれ東京国立近代美術館や横浜美術館などの収蔵品となっています。 本展は、こうした安井賞受賞作品を可能な限り一堂のもとに集め、さらに現存受賞作家の「その後」の成果を紹介し、あらためて安井賞の歴史とその意義を作品それ自体によって検証しようとするものです。</p> <p>3 出品作品 安井賞受賞作品 37点 現存受賞作家のその後の作品 34点 計71点 (主な作品) 鴨居玲「静止した刻」(1968),山本文彦「語り」(1970),有元利夫「室内楽」(1980),相笠昌義「カラバンチェロの昼下がり」(1981),遠藤彰子「遠い日」(1985)</p> <p>4 会期等 会 期 平成14年10月3日(木)から11月4日(月)まで 休 館 日 毎週月曜日(月曜が祝日の場合は、翌日の火曜日が休館) 開館時間 9:30から17:00まで(入場は16:30まで)</p> <p>5 入館料 一 般 380(320)円 高大生 280(220)円 小中生 180(120)円 65歳以上の方及び障害者手帳又は療育手帳をお持ちの方とその付き添いの方は無料。 土曜日は、高校生以下の入館は無料。</p> | <p>教育庁文化課 芸術文化担当 029-301-5446</p> <p>【関連事業】 記念講演会 「安井賞受賞の頃」 講師：山本文彦氏 日時：10月12日(土) 14:00から 会場：つくば美術館2階ア ルスホール (入場無料・定員100名)</p> <p>実技講座 「美の発見/日常の片隅 から」 日時：10月20日(日) 10:00から 会場：講座室及び中央公園 (定員先着30名)</p> |